

鎌倉市にふさわしい博物館 基本構想

令和2年（2020年）6月
鎌倉市教育委員会

はじめに

鎌倉には、原始から現代にいたる長い歴史があり、数々の営みの中で文化が育まれ、美しい自然環境が形成されてきました。市内各所に点在する歴史的遺産や自然環境は、まさに鎌倉の特色を端的に示すとともに、大きな魅力そのものです。

現代に生きる私たちは、大切に守り伝えてきたこれらの遺産や環境を守り、持続可能な方法で、次の世代に確実にバトンを受け渡していかなければなりません。そのために、博物館が果たすべき役割は大きく、子供から大人までの市民の方々が、鎌倉の歴史や文化を学び、興味を抱き、その真価を知ること、ふるさと鎌倉に誇りや愛着を感じられる存在であることが求められます。

鎌倉市に求められる博物館、鎌倉市にふさわしい博物館として、市域全体を博物館ととらえ、豊かな歴史的遺産や自然環境を、市民の方々と共に現地で保存し、展示などの活用を行うことを基本とする、エコミュージアムの構築を目指して、この『鎌倉市にふさわしい博物館基本構想』を策定しました。

エコミュージアムを充実させるためには、何十年に亘る長い時間をかけ、着実に取り組みを進めていく必要があると考えます。本構想に基づき、鎌倉の輝ける未来の構築のため、市民の皆様と一緒に、鎌倉市にふさわしい博物館を構築してまいります。

令和2年6月

鎌倉市教育委員会